

国土政策フォーラム in いわて

三陸に住み続けるために

～災害に強く、快適で魅力あるまちづくり～

東日本大震災以降、岩手県民はかつてないような力を発揮し、かつてないような「つながり」の力を得て歩んできました。沿岸の被災地では、今までに経験したことのない規模とスピードで本格的な復興が進められようとしており、長期的な展望を持った県民一人ひとりが、復興の主役として、三陸のあり方を考えることが求められています。フォーラムでは、「三陸に住み続ける」をテーマに、災害に強く、快適で魅力ある復興まちづくりの方策について、基調講演やパネルディスカッションを通して探っていきます。

基調講演

百年後に伝わるまちづくり

建築家・東京大学名誉教授

内藤 廣 氏

ないとう ひろし

【経歴】

1950年神奈川県横浜市生まれ。1976年早稲田大学大学院修士課程修了。フェルナンド・イゲラス建築設計事務所(スペイン)、菊竹清訓建築設計事務所を経て1981年内藤廣建築設計事務所設立。2001～2011年東京大学大学院にて教鞭をとり、教授、副学長を歴任。現在、東京大学名誉教授、総長室顧問。東日本大震災津波の発災以降、岩手県の復興に向け各種委員会の委員を務めるほか、市町村のまちづくり計画の策定支援に取り組んでいる。

主な建築作品に、海の博物館(三重県)、安曇野ちひろ美術館(長野県)、牧野富太郎記念館(高知県)、日向市駅(宮崎県)などがあり、日本建築学会作品賞(1993年)、村野藤吾賞(2000年)、ブルネル賞(2008年)など数々の賞を受賞。

主な著書「内藤廣と若者たち 人生をめぐる十八の対話」(2011.3 鹿島出版会)、『環境デザイン講義』(2011.1 王国社)、『建築のちから』(2009.7 王国社)、『構造デザイン講義』(2008.8 王国社)ほか

パネルディスカッション ～災害に強く、快適で魅力あるまちづくり～

- | | | |
|-----------|---------------------|--------|
| ●コーディネーター | 建築家・東京大学名誉教授 | 内藤 廣 氏 |
| ●パネリスト | 野田村長 | 小田祐士 氏 |
| | 一般社団法人SAVE IWATE 理事 | 金野万里 氏 |
| | (社)陸前高田青年会議所直前理事長 | 高橋勇樹 氏 |
| | 岩手大学教授 | 南 正昭 氏 |
| | 岩手県復興局復興担当技監 | 蓮見有敏 氏 |

日程 平成 24 年 10 月 31 日(水) 13:30～16:20(開場 12:45)

場所 いわて県民情報交流センター アイーナホール
盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 TEL 019-606-1717

定員 入場無料：先着 350 名 (事前の申し込みをお願いいたします。詳細は裏面。)

プログラム

- 13:30 開会あいさつ**
国土交通省 / 岩手県知事 **達増 拓也**
- 13:40 基調講演【百年後に伝わるまちづくり】**
建築家・東京大学名誉教授 **内藤 廣氏**
- 14:50 パネルディスカッション【災害に強く、快適で魅力あるまちづくり】**
- コーディネーター
建築家・東京大学名誉教授 **内藤 廣氏**
 - パネリスト
野田村長 **小田 祐士氏**
一般社団法人 SAVE IWATE 理事 **金野 万里氏**
(株)陸前高田青年会議所 直前理事長 **高橋 勇樹氏**
岩手大学教授 **南 正昭氏**
岩手県復興局復興担当技監 **蓮見 有敏氏**
- 16:20 閉会**

申込要領

- どなたでも参加できますが、定員がありますので、FAX、電話のいずれかにより、10月22日(月)までにお申し込みください。
- 定員は350名を予定しており、定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 申込者の個人情報は、当フォーラムの運営目的にのみ使用するものであり、主催者が安全に管理し保護を徹底します。法令に基づく場合などを除き、第三者に開示・提供することはありません。

お申し込み・お問い合わせ

岩手県復興局まちづくり再生課

〒020-8570 盛岡市内丸10-1

TEL 019-629-6935 FAX 019-629-6944

交通のご案内

- JR盛岡駅より徒歩4分
- 東北自動車道 盛岡I.Cより車で約8分



※当日会場に駐車場はございません。お車でお越しの際は、会場東側向かいの市営駐車場をご利用下さい。

パネリスト



野田村長

小田 祐士氏
おだ ゆうじ

1955年野田村生まれ 九州産業大学卒業後1979年4月より野田村に奉職。2005年2月野田村長に初当選2009年2月に再選され現在に至る。
2011年3月11日の東日本大震災津波の発生以降、職員の先頭となって、災害の復旧、復興に尽力。一日でも早い被災者の生活再建を図るとともに、新しい野田村のまちづくりに全力を挙げて取り組んでいる。



一般社団法人
SAVE IWATE 理事

金野 万里氏
きんの まり

盛岡市生まれ 2000年に歴史を活かしたまちづくりを考える市民団体「文化地層研究会」を立ち上げ各種地図の発行や歴史的建造物の保存活動に取り組む。2007年NPO法人岩手景観まちづくりセンターの立ち上げに参加。県内各地の景観点検に携わるほか、2011年3月に設立された一般社団法人SAVE IWATEを通じ、被災者の救援や生活再建などにも取り組んでいる。現、岩手県景観形成審議会委員。



(株)陸前高田青年会議所直前理事長・
南桜木家具店常務

高橋 勇樹氏
たかはし ゆうき

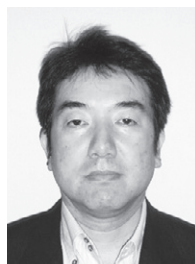
1977年陸前高田市生まれ 函館の大学を卒業後、岩谷堂筆筒を販売する家業を継ぐ。東日本大震災津波で自宅、会社が被災。親族を探していた先の避難所で避難者名簿作成のボランティアを始めそのままスタッフとして避難所自治会の立ち上げに取り組む。陸前高田市震災復興計画検討委員会委員を務め、市の震災復興計画の策定に携わったほか、高田松原地区震災復興祈念公園構想会議の地元代表も務める。



岩手大学教授 工学博士

南 正昭氏
みなみ まさあき

1964年生まれ 1991年3月北海道大学大学院工学研究科土木工学専攻修士課程修了2009年4月より岩手大学工学部社会環境工学科教授。防災交通計画や都市・交通網のバリアフリー化などをテーマにした研究活動に携わるほか、東北地方整備局景観施策アドバイザー、岩手県景観形成審議会会長、岩手県政策評価委員会委員などを務めるなど、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいる。



岩手県復興局復興担当技監

蓮見 有敏氏
はすみ ありとし

1964年埼玉県生まれ
1989年東京工業大学大学院社会開発工学専攻修士課程修了
1989年建設省入省
1997年東北地方建設局道路部道路計画第一課長
2007年4月北陸地方整備局金沢河川国道事務所長
2010年4月総合政策局建設業課建設業技術企画官
2012年4月より現職。

・FAXでお申し込みの場合は、下記に記載の上、この面(チラシ裏面)をそのまま送信してください。

所属・住所	氏名	電話(連絡先)

○団体でお申し込みの場合

代表者氏名

電話

人数